

農業体験だより

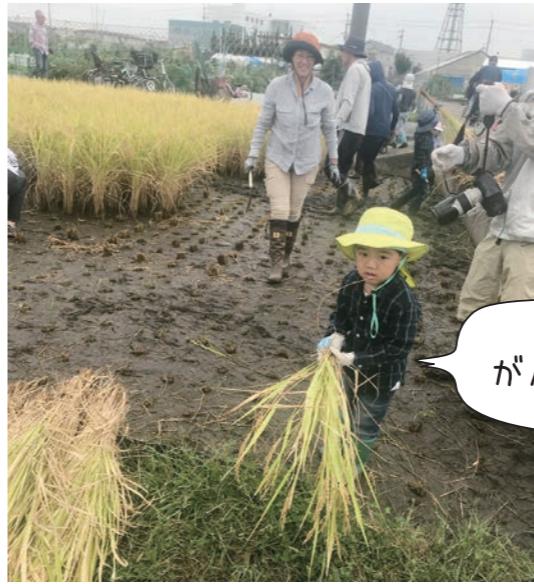


農業体験だより2019年度後半をお届けします。2020年の年が明け、新型コロナウィルスの脅威に晒された年度末。秋に稻刈り・脱穀をして体験田で新米を炊いてみんなでいただいた時には、予想もしなかつたことが起きてしまいました。今年度になってからの農業体験は、密をさけるために日と時間帯をずらしてグループを分けたり、畑で煮炊きをやめたり、手探りで行なっています。ともあれ、まだ普通に作業ができた昨年度後半の様子をお届けします。

↑ 11月に植え付ける玉ねぎは、登録玉ねぎの生産者・植田さんの畑に毎年スタッフが苗を引きに行きます。手入れの行き届いたふかふかの畑と根の張った丈夫な苗は、さすが生活クラブの生産者です。生活クラブの美味しい玉ねぎ、是非登録して味わってくださいね！

2019年度参加者アンケートより

- 親子ともに楽しく活動させていただきました。作物の成長と共に子どもの成長を委員さんや他の参加者さんと喜ぶことができたのはとても良い経験でした。
- 実際にどうやって野菜やお米ができるのかを見られてよかったです。
- 自然に触れ合うことや季節によって色々な野菜や果物ができること、虫の観察や発見が沢山できてとても感謝しています。
- 1年を通して本当に色々な体験をさせていただきいつも楽しみに参加させていただいております。(子どもが) 里芋が親いもにくつについてできていることを知り驚いていました。
- 息子が楽しそうに他の友達と一緒に楽しんでいる姿を見られて幸せでした。
- 田植えや稻刈りしめ縄などなかなかできないことを体験でき子どもにもいい機会でした。
- 子どもたちが家ではあまり食べない野菜も畑で皆さんと食べると少しずつ口にできるようになりました。



ぬかるんだ中での稻刈りとなり足を取られる田んぼの中、お父さんたちのリレーでハザかけが完了しました。



10月は天気が悪く、脱穀は11月にずれ込みました。



10月
稻刈り

たくさんの玉ねぎの苗をマルチの穴に1本ずつ植えていきます。



11月
脱穀・芋掘り
玉ねぎ定植

玉ねぎ定植の後は収穫感謝祭。
かまどで炊いたご飯と豚汁に
「おいし～」と笑顔。



12月

しめ縄作り
焼き芋



11月に掘ったお芋を
焼き芋に。特大のお芋は
切ってふかし芋にしました。

1月

草引き・整地
春野菜種まき



春野菜の準備が始まりました。
スナップエンドウや絹さやの
ための支えを立てます。



2月

草引き・整地
ジャガイモ定植



ジャガイモの定植は子どもたちの役目。
初夏になったらおいしいジャガイモが
たくさん採れるかな?

2月後半からは新型コロナウィルス感染症が
いよいよ国内でも広がり、この日の芋だきが、
畠で食べる最後の振る舞いになりました。

3月

草引き・整地
見学会



3月には2020年度
農業体験の見学会を
行いました。今年度も
たくさんの参加者を得て
活動しています。

【予告】

2020年度
6月
田植え



参加者に感想を書いていただきました！
田植えの様子は秋に発行する次号で！

爽やかな風が吹き抜ける青空の下、農業体験の
田植えに参加しました。ぬかるんだ足元に最初
の一歩がなかなか出なかった子ども達でしたが、
一度田んぼに入ってしまえば大丈夫！みんなで泥の感触を楽しみました。スタッフの方々
の説明を良く聞いて、慎重に田植えスタート。
慣れてくると「たのしー！」の声も響き、みんなで協力して植えることができました。親子
共々めったにできない良い経験になりました。

